



発行責任者  
**中川副校区  
社会福祉協議会**  
会長 池田 正治  
〒840-2203  
佐賀市川副町早津江27-1  
(公民館内)  
TEL/FAX  
0952-45-4173

令和3年8月1日発行 (創刊号)

## ＜中川副校区社会福祉協議会設立にあたって＞

佐賀市川副支所にありました、川副町社会福祉協議会が令和3年3月末で閉鎖になり、校区単位で新たに設立することになりました。

そこで、中川副校区では昨年の12月から自治会、まちづくり協議会、老人クラブ連合会、民生委員会、公民館、福祉ボランティアなどの団体が集まり、今後の校区内社協のあり方について協議を重ねてきました。そして令和3年3月9日に設立総会を開催されました。

中川副校区社会福祉協議会は、校区内における地域福祉事業の推進・向上を図るために、福祉活動を一層邁進してまいります。

### ごあいさつ



中川副社会福祉協議会  
会長 池田 正治

昨年度からコロナ禍の中、皆様いかがお過ごしですか、佐賀市社会福祉協議会川副支所が閉鎖されることになり、地域を支える社会福祉の仕事を担当するために、校区内で社会福祉協議会を設立する運びとなりました。

地域の皆様が安心して住み続けられるようにするには、地域住民主体による福祉活動を推進していく必要があります。具体的には、福祉協力員の設置推進、地域住民の交流事業、福祉座談会、研修会、意識醸成のために広報誌発行等があります。今のコロナ禍の情勢では、出来る事と出来ない事があるかと思いますが、皆様方と力を合わせて校区内の福祉向上に資する活動や取り組みを実施していきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

### ごあいさつ



中川副社会福祉協議会  
監事 今町 操

これまでお世話になった佐賀市社会福祉協議会から独立する組織となりました。今、私たち中川副校区を取り巻く環境も「少子高齢化」の真只中で、一人暮らしの世帯、高齢者のみの世帯数も数多くみられ、更に空き家も増えてきました。私たちが安心して住み続けられる環境を維持していくためにも、これからは「福祉の力」が最大の課題です。設立を機に住民同士の助け合い、見守りの活動で「人」と「人」の絆が更に深くなる生活を望みたいです。

今後は校区社協として、自治会をはじめ、老人クラブ、民生委員、福祉関係団体等の協力をいただきながら地域活動の関心と普及を高めるための事業、広報等を実施していきたいと思っております。

# 令和3年度 中川副校区社会福祉協議会 総会



佐賀市社協会 御厨安守様



来賓の皆様

令和3年5月25日（火）10時より中川副公民館大会議室において、中川副校区社会福祉協議会総会を開催いたしました。各種団体の出席者は30名でした。第1号議案から第4号議案まで慎重に審議され、今年度の活動方針や予算が決定しました。まだまだコロナ禍が収束していませんが、校区社協は福祉の助け合い・まちづくりを進めていきたいと思っております。

## 令和3年度 中川副校区社会福祉協議会 役員紹介

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	池田 正治	理事	光石みやこ	理事	川嶋真樹生
副会長	江口 善己	理事	池田 幸隆	理事	木原 昇
副会長	江頭 弘之	理事	東田喜久江	監事	吉村 勇
庶務・会計	北古賀 啓	理事	吉田 豊子	監事	今町 操
理事	板橋 武司	理事	大坪 幸子		

年に6回、校区社協役員会を開催します。

## 令和3年度 中川副校区社会福祉協議会 協力団体紹介

団体名	団体名	団体名
民生委員児童委員協議会	川副町青少年健全育成協議会	寺子屋（サロン）
中川副自治会	メイプルハウス	八龍会（サロン）
博愛の里まちづくり協議会	けやき荘	東古賀健康サロン会
老人クラブ連合会	川副町ボランティア連絡協議会	中川副小学校
食生活改善推進協議会	佐賀市南支部中川副校区保護司会	中川副小学校PTA
川副町体育協会	福寿会（サロン）	川副町消防団第3分団

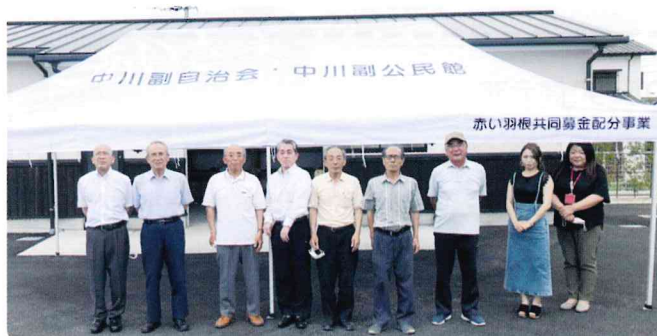


# 令和3年度 中川副社会福祉協議会の主な事業計画

月	日	曜日	事業内容	場所
10	1	金	赤い羽根共同募金運動 (10月1日～12月31日)	
	7	木	在宅高齢者会食会(食生活改善推進主催) 時間 午前11:00～14:00)	中川副公民館
11	上旬		スポーツ大会(社協・まち協主催) ペタンク・グランドゴルフ予定	中川副小学校
12	上旬		中川副小学校との交流事業(門松作り)	中川副小学校

☆便利です ☆役立っています

## “かんたんテントを購入”



令和3年6月、社会福祉共同募金配分事業の一貫により、公民館建設検討委員会で購入希望が出されていたテントが自治会のお世話で購入することができました。秋祭りや災害時等の炊き出しなどに利用したいと思います。

また、中川副校区の方でテントが必要な時は貸し出しますので、声をかけてください。(公民館の倉庫に保管しています。)

…かんたんテントとは？

ただ支柱を広げるだけで組み立てができるということです。…



## “パソコンを購入”



令和2年度の備品で、最新式のパソコンを購入しました。文書作成には欠かせない機器です。最新式なので使い方に慣れるのに少々時間がかかりますが、広報等活動にも大いに活用していきたいと思います。(公民館内の地域活動室に設置しています。)

…地域活動室に仲間入り…

今までは、自治会、老人クラブ、まち協がこの部屋を利用していましたが、社協も仲間入りして仲良く共有しています。

## 地域ボランティア活動



公民館の玄関前に設置されている花壇に、毎日朝夕2回の水やりをしてくださっている山田正人さん(北早)です。夏の日差しにめげず色とりどりの綺麗な花が咲いています。  
ありがとうございます。

## サロン活動から



東古賀の健康サロン会です。毎月2回、音楽サロンと健康サロンを取り組んでおられます。心と体もリラックスできて楽しんでおられます。

### 「福祉に関する困りごと・・・私たちが受け止めます」

今年度より中川副校区担当になりました佐賀市社会福祉協議会の3人です。

私たちは、地域福祉の支援や個別の困りごとへの相談対応など、積極的に地域に出向き地域の方やおたっしや本舗等と協力しながら解決に向けたお手伝いを行っております。

皆様の地域の中で、困りごとや気になる事等がありましたら、お気軽に私たちに相談ください。中川副校区の地域力、福祉力の向上のために皆様と一緒に頑張りますので、よろしくお願い致します。



中島真由子さん  
(西川副出身)



中島雅博さん  
(久保泉出身)



吉武靖信さん  
(中川副出身)

※設立にあたりまして、元佐賀市社会福祉協議会川副支所の皆様のご協力に感謝いたします。

(中川副公民館のロゴマーク)



佐賀藩は、文政5年(1855年)三重津に御船手稽古所を設置し、佐賀藩海軍所の原点となりました。最初は外国から輸入した軍艦の修理から始めて、慶応元年(1865年)には国内初の実用蒸気船「凌風丸」を完成させました。このことは三重津海軍所跡が世界遺産に登録された一因ともなっています。このロゴマークは、「凌風丸」の外輪を図案化したものです。

### <広報部から>

編集部のメンバー・池田正治・江口善己・北古賀啓・坂田民子・大石弥生





発行責任者  
**中川副校区  
 社会福祉協議会**  
 会長 池田 正治  
 〒840-2203  
 佐賀市川副町早津江27-1  
 (公民館内)  
 TEL/FAX  
 0952-45-4173

令和4年2月1日発行 (第2号)



新年のごあいさつ



中川副校区社会福祉協議会 会長 池田 正治

明けましておめでとうございます

昨年は、中川副校区社会福祉協議会設立、年間行事等皆様のご協力によって、事業を遂行することができました。今年も福祉サービスを必要とする人やその世帯が抱える新しい課題に対し、地域福祉を向上させるために微力を尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金法人事業所協賛金運動

中川副校区法人事業所より 27件 102,000円の募金を頂きました。  
 ご協力ありがとうございました。

## 令和3年度 事業報告 (令和3年5月～令和4年1月)

月	日	曜	事業内容	場所
5	25	火	定期総会 佐賀市社会福祉協議会会長 御厨安守様参加	中川副公民館
8	1	日	第1回広報誌発行	中川副公民館
10	20	水	赤い羽根共同募金活動	中川副校区
11	9	火	在宅高齢者交流会	中川副公民館
11	21	日	中川副ふれあいレクリエーション大会	中川副小学校G
12	2	木	地域応援研修会	メートプラザ佐賀
12	4	土	親子フラフト交流会	中川副小学校
12	21	火	地域住民への感謝の会	中川副小学校
12	21	火	第5回社会福祉協議会役員会 校区見守り活動	中川副公民館
4年1	13	木	新春！三重津かるた大会 (中止)	中川副公民館
4年1	22	土	臨時総会 (延期)	中川副公民館

## 在宅高齢者交流会



今年度は、在宅高齢者会食会を変更して交流会が実施されました。おたっしや本舗センター長の松石礼子様「介護と介護保険について」講話をして頂きました。各家庭に配布されている資料をもとに30分間、私たちにとっていずれは役立つ、知って得する講話でした。

その後、レクレーション「魚釣り（お菓子）大会」をしました。1分間でどれだけつれるのか、参加者の皆様は釣り糸の操作が思うようにいかなくても、楽しそうにチャレンジされていました。来年度はもっと参加者が増えてくださることを期待しています。



## ふれあい レクリエーション大会



誰でもが楽しめるスポーツ、グラウンドゴルフとペタンクが行われました。

グラウンドゴルフでは、ホールインワンが続出、地区での日頃の練習の成果が発揮されていたようです。ペタンクでは親子三代も参加されて、家族のチームワークが微笑ましかったです。

**グラウンドゴルフ**

優勝	和崎
準優勝	北早
3位	加仁町

### ※ペタンク（コートごと）

優勝	1コート下早	2コート北早
	3コート新町	4コート和崎
	5コート上早	



## 親子クラフト交流会



3ヶ所に分かれて、北山少年自然の家の方々から指導を受けながら、門松&リース作りが行われました。門松は、75歳以上の一人暮らしの高齢者62名に、リースは21日に行われた感謝の会に参加された地域の方々にプレゼントされました。どの作品にも心がこもっていて丁寧に作られていました。

新しい年がよい年でありますように！



## 地域の方への感謝の会



## 地域の皆様への感謝の気持ち伝える全校集会

21日8時20分から小学校の体育館で行われました。最初にお世話になった地域の方々の紹介がありました。次に歓迎の歌「ありがとうの花」をきれいな歌声で子どもたちが歌ってくれました。それから一人ずつリースのプレゼントとお手紙を頂きました。手紙文からは子供たちの気持ちが伝わってきてうれしく思いました。

小学生の皆様、ありがとうございました。



## サロン活動(八龍会)



下早は、平成29年度よりこのサロン活動が続けておられます。1月の例会では18名の会員さんが季節にあった歌を歌ったり、折り紙でお雛様を作ったりして、和やかな交流を楽しんでおられました。♪♪♪



## 佐野祭



12月7日に「佐野祭」が開催されました。今年度も式典の前に、中川副小学校の子どもたちが「先生を讃える歌」を斉唱しました。

2022年は佐野常民先生の生誕200年を迎えます。佐野常民先生の素晴らしい業績を今度も継承していきたいと思っております。



## 旅の思い出コーナー



20年ほど前になりますが、車で奥丹後半島を観光して立ち寄った伊根町、伊根の風景です。海の海面に造られた船屋です。家の1階には船を保管する小屋になっています。これが何十軒も連なっていて感動した思い出の場所です。

東古賀 北古賀 啓

### <広報部から>

編集部のメンバー・池田正治・北古賀啓・坂田民子

